



A. Takeda

THE TOKYO HIGH-JUMP

第27回 東京ハイジャンプ (J・GII)

1着 2着 3着 4着 5着
 本賞 45,000,000円 18,000,000円 11,000,000円 6,800,000円 4,500,000円
 付加賞 350,000円 100,000円 50,000円



レース映像は
 コチラでご覧
 いただけます。

3歳以上、除未出走馬および未勝利馬

負担重量 3歳58^{kg}・4歳以上60^{kg}、牝馬2^{kg}減、J・G I競走1着馬2^{kg}増、J・G II競走1着馬1^{kg}増

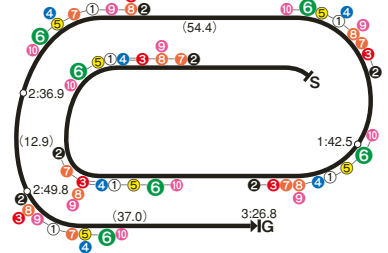
2025.10.19 東京 曇・良 芝3110^m (混)

着順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム (着差)	コーナー 通過順位	平均 1ハロン	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師
1	⑥	ジューンベロシティ	牡7	61	高田 潤	3:26.8	2-2-2-2	13.3	472(+4)	1.9①	武 英智(栗東)
2	⑦	エコロデュエル	牡6	62	草野太郎	ハナ	8-8-5-5	13.3	482(+6)	3.1②	岩戸孝樹(美浦)
3	⑤	サイード	騾6	60	小牧加矢太	1	3-3-3-3	13.3	504(-2)	4.4③	角田晃一(栗東)
4	⑩	インディゴブラック	騾6	60	小坂忠士	5	1-1-1-1	13.4	518(-6)	16.1⑤	奥村 豊(栗東)
5	④	プラチナドリーム	牡6	60	石神深一	3	5-4-3-3	13.4	484(-2)	15.0④	菊川正達(美浦)
6	①	デシマルサーガ	牡5	60	上野 翔	2	4-4-6-6	13.4	474(+4)	77.8⑦	粕谷昌央(美浦)
7	③	マイネルメサイア	牡6	60	五十嵐雄祐	7	9-9-8-8	13.5	486(±0)	55.5⑥	水野貴広(美浦)
8	⑧	ラエール	牝6	58	小野寺祐太	1¼	6-6-8-8	13.5	422(-4)	169.3⑩	土田 稔(美浦)
9	②	プリエヴェール	牡7	60	金子光希	½	10-10-10-10	13.5	456(-6)	100.1⑨	小笠倫弘(美浦)
10	⑨	サンマルグレイト	牡5	60	大江原圭	大差	6-6-7-7	13.7	452(+10)	126.9⑧	佐藤吉勝(美浦)

単勝⑥190円(1^{kg}) 複勝⑥110円(1^{kg}) ⑦110円(2^{kg}) ⑤110円(3^{kg}) 枠連⑥-⑦240円(1^{kg})

馬連⑥-⑦240円(1^{kg}) ワイド⑥-⑦130円(1^{kg}) ⑤-⑥140円(2^{kg}) ⑤-⑦170円(3^{kg})

馬単⑥-⑦420円(1^{kg}) 3連複⑤-⑥-⑦190円(1^{kg}) 3連単⑥-⑦-⑤660円(1^{kg})



上り1マイル: 1:44.3 上り: 800^m 600^m
 49.9 - 37.0

アラカルト

- ・高田潤騎手はジューンベロシティで制した24年に続く東京ハイジャンプ3勝目。JRA重賞は本年4勝目、通算27勝目
- ・武英智調教師はジューンベロシティで制した24年に続く東京ハイジャンプ2勝目。JRA重賞は本年2勝目、通算14勝目
- ・ロードカナロア産駒はJRA重賞通算90勝目
- ・7歳馬の勝利は20年メイショウダクサイに続く通算5回目
- ・枠連240円、馬連240円、ワイド130円、馬単420円、3連複190円、3連単660円は各式別における本競走の最低払戻金額

ジューンベロシティ June Velocity

牡 青鹿毛 2018.4.10生
北海道浦河町 ヒダカファーム生産
馬主・吉川潤氏 栗東・武英智厩舎
馬名意味・冠名+速度

デビルズブライドUSA系 F10-e

ロードカナロア 鹿毛 2008	キングカメハメハ 鹿毛 2001	Kingmambo マンファスIRE
	レディブラッサム 鹿毛 1996	Storm Cat サラトガデューUSA
アドマイヤサブリナ 芦毛 2010	シンポリクリスエスUSA 黒鹿毛 1999	Kris S. Tee Kay
	ツインクルヴェール 芦毛 2001	サンデーサイレンスUSA ツインクルブライド

5代までのインブリード：Northern Dancer S5×M5 Hail to Reason M5×M5

INTERVIEW

近藤光将専務(ヒダカファーム)

最後はよく凌いでくれました

東京競馬場はこの馬の能力を発揮できるコースですし斤量にも恵まれたので、人気に応じてくれるような結果を期待していました。最後はよく凌いでくれたと思います。次は中山大障害に再び挑戦する予定と聞いています。怪我をしないで無事に走ってくれることが最優先ですが、武英智厩舎の皆さんや高田騎手の努力が報われるような結果が出ることを願っています。

R.Kaji



「勝ったと思ったけどなあ」と天を仰いだエコーコデュエルの草野太郎騎手に対し、高田騎手は「負けたと思った」と苦笑い。まさに紙一重の攻防を制した本馬は東京ジャンプSの3連覇に続き、オジュウチョウサン以来、史上2頭目となる東京ハイジャンプ連覇を達成した。障害重賞は通算6勝目。一方過去に5回挑んだ春秋のJ・GIでは2着1回と苦戦を強いられているだけに、大一番の出合については即断を避けた武英智調教師だが、スペシャリストの道を歩むのか、頂点のタイトルに挑むのか、その動向が注目される。

父ロードカナロア

北海道新ひだか町 ケイアイファーム生産 中央、香19戦13勝(香港スプリント^{G1}2回、安田記念^{G1}、スプリンターズS^{G1}2回、高松宮記念^{G1})、年度代表馬、最優秀短距離馬2回、14年から供用。20～24年日本リーディング2位〔代表産駒〕**アーモンドアイ**(ジャパンC^{G1}2回、ドバイターフ・首^{G1}、天皇賞(秋)^{G1}2回、牝馬三冠)、**サートゥルナーリア**(皐月賞^{G1}、ホープフルS^{G1})、**ダノンスマッシュ**(香港スプリント^{G1}、高松宮記念^{G1})、**ハンサラッサ**(ドバイターフ・首^{G1}、サウジC・沙^{G1})、**ベラジオオペラ**(大阪杯^{G1}2回)、**ステルヴィオ**(マイルチャンピオンシップ^{G1})、**サトノレヴ**(高松宮記念^{G1})、**ファストフオース**(高松宮記念^{G1})、他に重賞勝ち馬多数

母アドマイヤサブリナ

北海道安平町 ノーザンファーム生産 中央30戦3勝(桑名特別)
ジューンベロシティ 本馬(18 牡父ロードカナロア)中央2戦2勝、障害19戦8勝(東京ハイジャンプJ^{Gm}2回、東京ジャンプS J^{Gm}3回、阪神ジャンプS J^{Gm}、中山グランドジャンプJ^{G1}2着、阪神スプリングジャンプJ^{Gm}2着、阪神ジャンプS J^{Gm}2着)獲得総賞金363,357,000円
ジューンオレンジ(20 牝父ジャスタウエイ)中央25戦4勝(白秋S、下北半島特別、ディセンバーS・L2着、フィリーズレビュー^{Gm}3着、中京記念^{Gm}3着、ポートアイランドS・L3着)②
ジューンテイク(21 牡父キズナ)中央15戦3勝(京都新聞杯^{Gm}、こうやまき賞、神戸新聞杯^{Gm}2着、すみれS・L2着)②
ジューンセレッソ(22 牝父ドレフォンUSA)中央5戦0勝(25 牡父キタサンブラック)
※19、23、24(不受精卵)

祖母ツインクルヴェール

北海道早来町 ノーザンファーム生産 中央2勝。19年用途変更
トーセンヴェール(09 牝父クロフネUSA)中央0勝、地方1勝、**トーセンガネット**(東京プリンセス賞、桜花賞、ニューイヤーク、関東オークスJ^{II}3着、NAR3歳最優秀牝馬)、カイル(東京ダービー、金盃)の母
アドマイヤサブリナ(10 前出)

曾祖母ツインクルブライド

北海道早来町 社台ファーム生産 中央2勝(桜花賞^{G1}2着、ポートアイランドS^{III}3着)、11年死亡、**ベールギント**(ディリー杯2歳S^{Gm}、シンザン記念^{Gm}、高松宮記念^{G1}2着、種牡馬)、**フレシタル**(京成杯^{Gm}3着)の母、**ミッキースワロー**(日経賞^{Gm}、セントライト記念^{Gm}、七夕賞^{Gm}、種牡馬)の祖母

抜群のコース適性で連覇達成

暮れの大一番・中山大障害の行方を占う東京ハイジャンプは、強固な中心勢力と目された3頭が順当に1～3着を独占。3連複(1900円)、3連単(660円)はともに、レース史上の最低払戻金額が記録された。なかでも手に汗握る攻防を演じたのが、圧倒的な支持を背負った『東京の鬼』ジューンベロシティと、中山グランドジャンプの覇者エコーコデュエル。ハナ差で決着した接戦には、抜群のコース適性(これまで5戦4勝を誇るジューンベロシティが競り勝った。スタートは立ち遅れたものの、すぐにスピードに乗ったジューンベロシティは最初の竹柵障害の飛越で先頭へ。勢はエコーコデュエルが優っていたが、ゴールラインを僅かに早く捉えたのはジューンベロシティの鼻先だった。「勝ったと思ったけどなあ」と天を仰いだエコーコデュエルの草野太郎騎手に対し、高田騎手は「負けたと思った」と苦笑い。まさに紙一重の攻防を制した本馬は東京ジャンプSの3連覇に続き、オジュウチョウサン以来、史上2頭目となる東京ハイジャンプ連覇を達成した。障害重賞は通算6勝目。一方過去に5回挑んだ春秋のJ・GIでは2着1回と苦戦を強いられているだけに、大一番の出合については即断を避けた武英智調教師だが、スペシャリストの道を歩むのか、頂点のタイトルに挑むのか、その動向が注目される。